

My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility
V3.3
ユーザーズマニュアル



目次

1. My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility へようこそ.....	4
2. My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility をお使いになるための準備	6
2.1 サーバーの設置	6
2.2 録画番組の取り込み.....	6
2.3 外出先からの視聴のための機器登録.....	7
2.4 リモートウェイクアップの設定	12
3. 家中のコンテンツ情報をまとめる.....	14
3.1 概要	14
3.2 サーバー基本情報.....	14
3.3 接続許可設定	15
3.4 収集対象のサーバーを設定する.....	15
4. 録画番組を外出先に配信する	17
4.1 概要	17
4.2 サーバー基本情報.....	17
4.3 接続許可設定	18
4.4 自動取り込み設定	18
4.5 登録済みの機器を確認する	22
4.6 リモートウェイクアップを設定する.....	23
5. 録画番組を取り込む	26
5.1 録画番組の取り込み.....	26
6. 取り込んだ録画番組を管理する.....	29
6.1 取り込んだ録画番組の一覧を表示する.....	29
6.2 取り込んだ録画番組を削除する	29
6.3 取り込んだ録画番組の名前を変更する.....	29
6.4 自動削除を設定する.....	31
6.5 録画番組の自動削除禁止を設定する.....	33
7. その他のコンテンツを公開する	36
7.1 公開するフォルダーを指定する.....	37
8. Q&A 集	39
9. 付録.....	41
9.1 ソフトウェアの使用許諾について	41

著作権情報

Copyright FUJITSU LIMITED 2013

本マニュアルの一部または全部について、文書により富士通株式会社の許可を得ない限り、写真複製、録音、検索システムへの保存、または他の言語への翻訳を含む電気的手段、機械的手段、および他のいかなる方法によっても、複製または転用することを禁じます。

予告なく記載事項の一部を変更することがあります。本書の完全性及び正確さを確保するために正当な努力を行いますが、黙示の保証に制限されることなく富士通株式会社はこの書面に関して一切の保証をするものではありません。富士通株式会社は文中の誤記や落脱、本マニュアルの利用に関わるいかなる損害についても責任を負わないものとします。

商標について

My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility は、富士通株式会社の製品です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

画面例について

本マニュアルの画面例は、一例です。画面はバージョン、機器によって変更されることがあります。

製品の呼び方

本文中では、Windows 8、Windows 8 Pro、Windows 8 Enterprise を Windows 8 と表記しています。

1. My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility へようこそ

My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility は、ホームネットワーク内で公開されている録画番組、ビデオ、写真、音楽の情報を収集し、それらのコンテンツを整理してプレイヤーに再公開することで、コンテンツをより選択しやすくします。



また、DTCP+によるリモートアクセスに対応し、ホームネットワーク内のレコーダー等の録画機器から取り込んだ録画番組を宅外に配信することができ、DTCP+に対応したプレイヤーと連携することで、外出先から録画番組を楽しむことができます。



対象環境

パソコン : Windows 8、Windows 8.1 搭載のコンシューマー向け富士通製パソコン(*1)

録画機器 : DTCP-IP での録画番組配信に対応した録画機器(*2)

(*1) Intel Core i シリーズの CPU を搭載し、グラフィックスに Intel HD Graphics を使用するモデルに限ります。

(*2) 録画番組を取り込むためには、DTCP-IP でのコンテンツダウンロードまたはアップロードに対応している必要があります。

対象環境の詳細は、外からテレビを楽しめるサービス サポート情報ページ

(<http://azby.fmworld.net/support/soft/mycloudapps/access/>)をご覧ください。

2. My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility をお使いになるための準備

ここでは、My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility をご利用になるための準備について説明します。

2.1 サーバーの設置

DTCP-IP に対応したレコーダーやテレビ機能内蔵パソコン、またはネットワーク配信に対応したサーバー機器をホームネットワーク内に設置し、コンテンツの配信ができるようにします。

設置や設定の方法は、それぞれの機器の取扱説明書をご参照ください。



- 録画機器をホームネットワークに接続するために、ブロードバンドルーター、スイッチングハブ、無線 LAN アクセスポイントなどが必要な場合があります。
- 録画機器をホームネットワーク内に接続される場合は、なるべく有線 LAN で接続されることをお勧めします。

2.2 録画番組の取り込み

録画番組を外出先から視聴するためには、あらかじめレコーダー等の録画機器から「My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility」に録画番組を取り込んでおく必要があります。取り込みには手動取り込みと自動取り込みがあります。

□手動取り込み

録画機器から録画番組を手動で選択し、取り込む方法です。録画番組の一覧から、取り込みたい番組だけを選択して取り込みます。必要な番組だけを取り込むため、取り込みにかかる時間が短時間で、取り込みによって消費されるハードディスクの容量も最小限ですみますが、毎回手動操作が必要です。

手動取り込みの手順については、「5.1 録画番組の取り込み」をご覧ください。

□自動取り込み

あらかじめ特定の録画機器の特定の階層を指定し、その階層に録画番組が追加されるとそれを検出し、自動的に取り込む方法です。一度設定すると後は自動で取り込み続けるため手間がかかりませんが、録画した番組すべてを取り込むためハードディスクの消費が大きくなります。

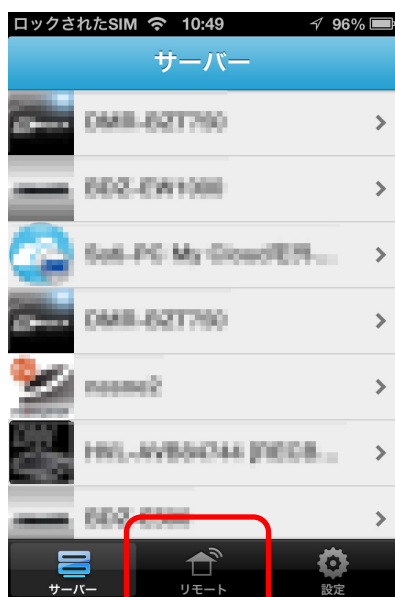
自動取り込みの手順については、「4.4 自動取り込み設定」をご覧ください。

2.3 外出先からの視聴のための機器登録

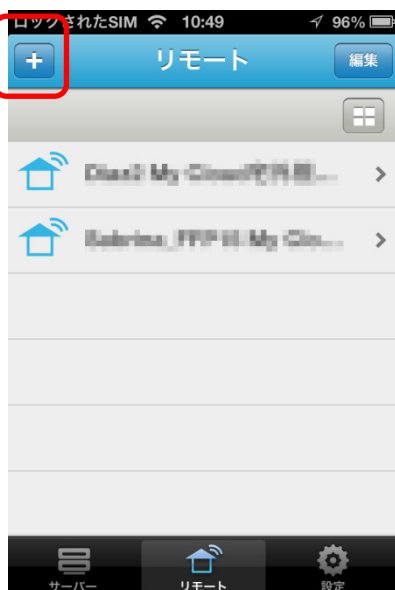
録画番組を外出先から視聴するには、視聴用のプレイヤーアプリがインストールされたモバイル機器を、あらかじめ本アプリがインストールされたパソコンに登録しておく必要があります。これを「機器登録」といいます。機器登録は、最初に一度だけ行い、視聴用プレイヤー毎に操作が異なります。以下のように操作してください。

1. My Cloud アクセス for iOS

- ① My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility がインストールされたパソコンを起動し、ホームネットワークに接続しておきます。
- ② My Cloud アクセスのアイコンをタップし、アプリを起動します。
- ③ 「リモート」タブをタップします。



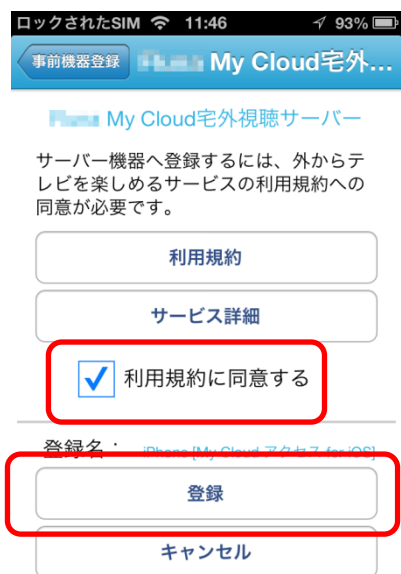
- ④ 事前機器登録済みのサーバーがあれば表示されます。画面左上の「+」ボタンをタップします。



- ⑤ 事前機器登録の画面に切り替わり、ホームネットワーク内の登録可能なサーバー一覧が表示されますので、登録したいサーバーを選択します。



- ⑥ 確認画面が表示されます。利用規約を確認し、「利用規約に同意する」のチェックボックスにチェックを付けて、「登録」ボタンをタップします。



- ⑦ 機器登録処理が始まります。処理が完了すると、事前機器登録の画面に戻ります。事前機器登録が済んだサーバーは、薄い色で表示されます。

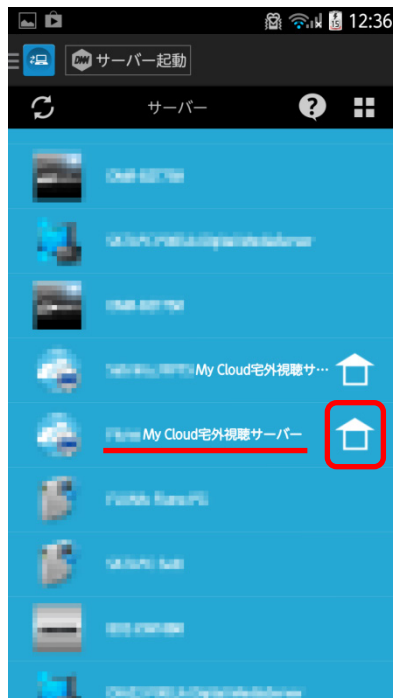


以上で登録処理は完了です。

2. My Cloud アクセス(有料版)

- ① My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility がインストールされたパソコンを起動し、ホームネットワークに接続しておきます。
- ② My Cloud アクセスのアイコンをタップし、アプリを起動します。
- ③ 自動的に本アプリがインストールされたパソコンが検索され、見つかると登録画面が表示されます。この場合は、手順 6 へ進んでください。

- ④ 自動的にサーバーが見つからない場合は、サーバー一覧が表示されます。一覧が表示されたら、本アプリが動作しているパソコンを探します。デフォルトでは「[コンピューター名] My Cloud 宅外視聴サーバー」という名前です。



- ⑤ サーバー名の右側にある家アイコンをタップします。
- ⑥ 登録画面が表示されますので、サービス利用規約の内容を確認し、チェックボックスにチェックを付けて、「サーバー機器へ登録」をタップします。
- ⑦ プレイヤー機器の登録名が表示されます。確認して「OK」をタップします。
- ⑧ 「アクティベーション実行の確認」が表示されます。内容を確認して「OK」をタップします。

- ⑨ 登録処理が始まります。しばらくして家アイコンが黄色になったら登録完了です。



3. My Cloud アクセス

- ① My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility がインストールされたパソコンを起動し、ホームネットワークに接続しておきます。
- ② My Cloud アクセスのアイコンをタップし、アプリを起動します。
- ③ 自動的に本アプリがインストールされたパソコンが検索され、見つかりと登録画面が表示されます。この場合は、手順 6 へ進んでください。
- ④ 自動的にサーバーが見つからない場合は、サーバー一覧が表示されます。一覧が表示されたら、本アプリが動作しているパソコンを探します。デフォルトでは「[コンピューター名] My Cloud 宅外視聴サーバー」という名前です。
- ⑤ サーバー名の右側にある家アイコンをタップします。
- ⑥ 登録画面が表示されますので、サービス利用規約の内容を確認し、チェックボックスにチェックを付けて、「サーバー機器へ登録」をタップします。
- ⑦ プレイヤー機器の登録名が表示されます。確認して「OK」をタップします。
- ⑧ 登録処理が始まります。しばらくして家アイコンが黄色になったら登録完了です。

4. My Cloud ビデオ 2

My Cloud ビデオ 2 の機器登録操作については、My Cloud ビデオ 2 のユーザーズマニュアルをご参照ください。

2.4 リモートウェイクアップの設定

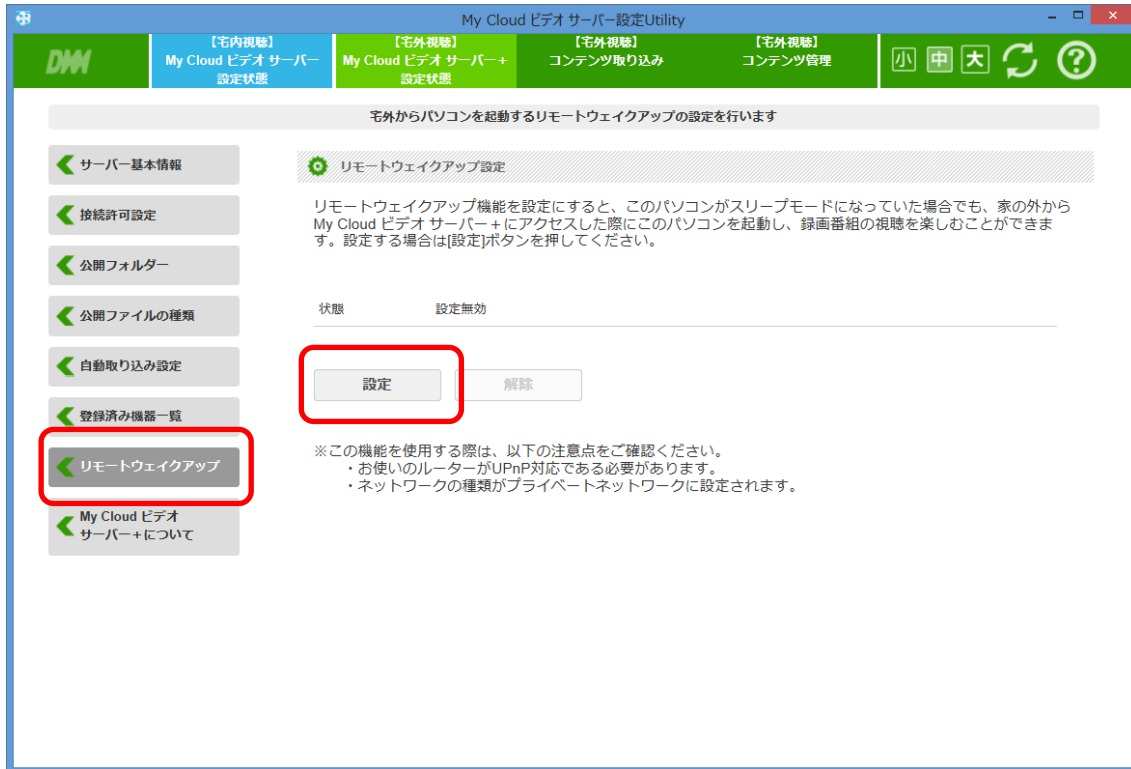
録画番組を外出先から視聴するために、外出先から自宅のパソコンを起動することができます。これをリモートウェイクアップと言います。リモートウェイクアップの設定は以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅外視聴】My Cloud ビデオサーバー+ 設定状態」をクリックします。



2. 画面左の「リモートウェイクアップ」をクリックします。

3. 「設定」ボタンをクリックします。



4. 「ネットワークの種類がプライベートネットワークに設定される」という確認メッセージが表示されます。「OK」をクリックします。

5. 「リモートウェイクアップの設定に成功しました。」と表示されたら、設定完了です。

3. 家中のコンテンツ情報をまとめる

ここでは、My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility を使って家中のコンテンツ情報をまとめることについて説明します。

3.1 概要

My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility は、ホームネットワーク内のサーバーが公開しているコンテンツ(録画番組、ホームビデオ、写真、音楽)の情報を収集し、整理して、独自のコンテンツリストとして再公開します。この機能を「My Cloud ビデオサーバー」と呼びます。

ホームネットワークに対応したクライアントアプリは、My Cloud ビデオ サーバーに接続することで、コンテンツがどのサーバーのどの場所に格納されているか気にすることなく、素早くコンテンツにアクセスすることができます。

3.2 サーバー基本情報

サーバーの起動、停止や、サーバー名の変更が行えます。以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅内視聴】My Cloud ビデオサーバー 設定状態」をクリックします。
2. 画面左の「サーバー基本情報」をクリックします。
3. 画面中央に、サーバーの稼働状態が表示されます。
 - サーバーを起動するには、「サーバーを起動する」ボタンをクリックします。
 - サーバーを停止するには「サーバーを停止する」ボタンをクリックします。
 - パソコンが起動するときに自動的に My Cloud ビデオサーバーを起動するには、「パソコンの起動時にサーバーを起動する」にチェックを付けます。
4. サーバー名を変更するには、右上の「サーバー名を変更する」をクリックします。任意のサーバー名を入力し、「適用」ボタンを押すとサーバー名が変更されます。ここで設定したサーバー名が、クライアントアプリからホームネットワーク内でアクセスした際に表示されるサーバー名になります。

サーバー名の初期値は、以下のものです。

＜コンピューター名＞ My Cloud 宅内視聴サーバー

3.3 接続許可設定

My Cloud ビデオサーバーに接続を許可する端末を制限できます。
以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅内視聴】My Cloud ビデオサーバー 設定状態」をクリックします。
2. 画面左の「接続許可設定」をクリックします。



3. 画面中央に、「接続を許可する」「接続を拒否する」として端末が表示されます。
4. 端末の接続許可または拒否を変更する場合は、対象の端末に表示されたチェックボックスにチェックを付け、「許可する」または「拒否する」ボタンをクリックしてください。端末の許可または拒否設定が変更されます。
5. 新しく接続要求があった場合に、自動的に接続の許可または拒否を設定したい場合は、画面下部の「許可する」または「拒否する」を選択します。

3.4 収集対象のサーバーを設定する

My Cloud ビデオサーバーが収集対象とするサーバーの設定を行うことができます。以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅内視聴】My Cloud ビデオサーバー 設定状態」をクリックします。
2. 画面左の「収集対象のサーバー」をクリックします。



3. 画面中央に、My Cloud ビデオサーバーが検出したホームネットワーク内のサーバーがリストアップされます。
4. 特定のサーバーを収集対象に追加するには、画面中央の収集対象のサーバー一覧から、収集対象に追加したいサーバーを選択し、画面上部の「収集する」ボタンをクリックします。
5. 特定のサーバーを収集対象から外すには、画面中央の収集対象のサーバー一覧から、収集対象から外したいサーバーを選択し、画面上部の「収集しない」ボタンをクリックします。
6. 特定のサーバーの収集を一時停止するには、画面中央の収集対象のサーバー一覧から、収集を一時停止したいサーバーを選択し、画面上部の「一時停止」ボタンをクリックします。
7. 特定のサーバーの収集を再開するには、画面中央の収集対象のサーバー一覧から、収集を再開したいサーバーを選択し、画面上部の「収集再開」ボタンをクリックします。
選択したサーバーに対する収集が再開されます。なお、他のサーバーを収集中の場合は、すぐに収集が再開されない場合があります。
8. 収集対象のサーバー一覧から特定のサーバーを削除するには、画面中央の収集対象のサーバー一覧から、削除したいサーバーを選択し、画面上部の「削除」ボタンをクリックします。
選択したサーバーが収集対象のサーバー一覧から消えます。なお、削除したサーバーは、My Cloud ビデオサーバーによって再検出されると、自動的に収集対象のサーバー一覧に再び追加されます。
9. 収集対象のサーバー一覧を更新するには、画面右上にある更新ボタンをクリックします。情報を更新していることを通知するダイアログが表示されますので、30 秒ほど待つと、収集対象のサーバー一覧が更新されます。

4. 録画番組を外出先に配信する

ここでは、My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility を使って録画番組を外出先に配信することについて説明します。

4.1 概要

My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility は、ホームネットワーク内の録画機器に録画された番組データをパソコンのハードディスクに取り込み、それをインターネット越しにモバイル機器に配信することができます。この機能を「My Cloud ビデオサーバー+」と呼びます。

My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility を使って、My Cloud ビデオサーバー+を設定します。

4.2 サーバー基本情報

サーバーの起動、停止や、サーバー名の変更が行えます。以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅外視聴】My Cloud ビデオサーバー+ 設定状態」をクリックします。
2. 画面左の「サーバー基本情報」をクリックします。
3. 画面中央に、サーバーの稼働状態が表示されます。
 - サーバーを起動するには、「サーバーを起動する」ボタンをクリックします。
 - サーバーを停止するには「サーバーを停止する」ボタンをクリックします。
 - パソコンが起動するときに自動的に My Cloud ビデオサーバーを起動するには、「パソコンの起動時にサーバーを起動する」にチェックを付けます。
※デフォルト設定では、チェックが付いた状態です。
4. サーバー名を変更するには、右上の「サーバー名を変更する」をクリックします。任意のサーバー名を入力し、「適用」ボタンを押すとサーバー名が変更されます。ここで設定したサーバー名が、クライアントアプリからホームネットワーク内でアクセスした際に表示されるサーバー名になります。
サーバー名の初期値は、以下のものです。
＜コンピューター名＞ My Cloud 宅外視聴サーバー
5. 録画番組の取り込み先フォルダーを変更するには、画面下部の「保存先フォルダー」欄にある「参照」ボタンを押してください。「フォルダーの参照」ダイアログが開きますので、保存先に指定したいフォルダーを選択し、「OK」ボタンを押してください。これ以降に取り込んだ録画番組は設定したフォルダーに保存されます。
※変更前の保存先フォルダーに保存された録画番組も引き続き利用できます。

4.3 接続許可設定

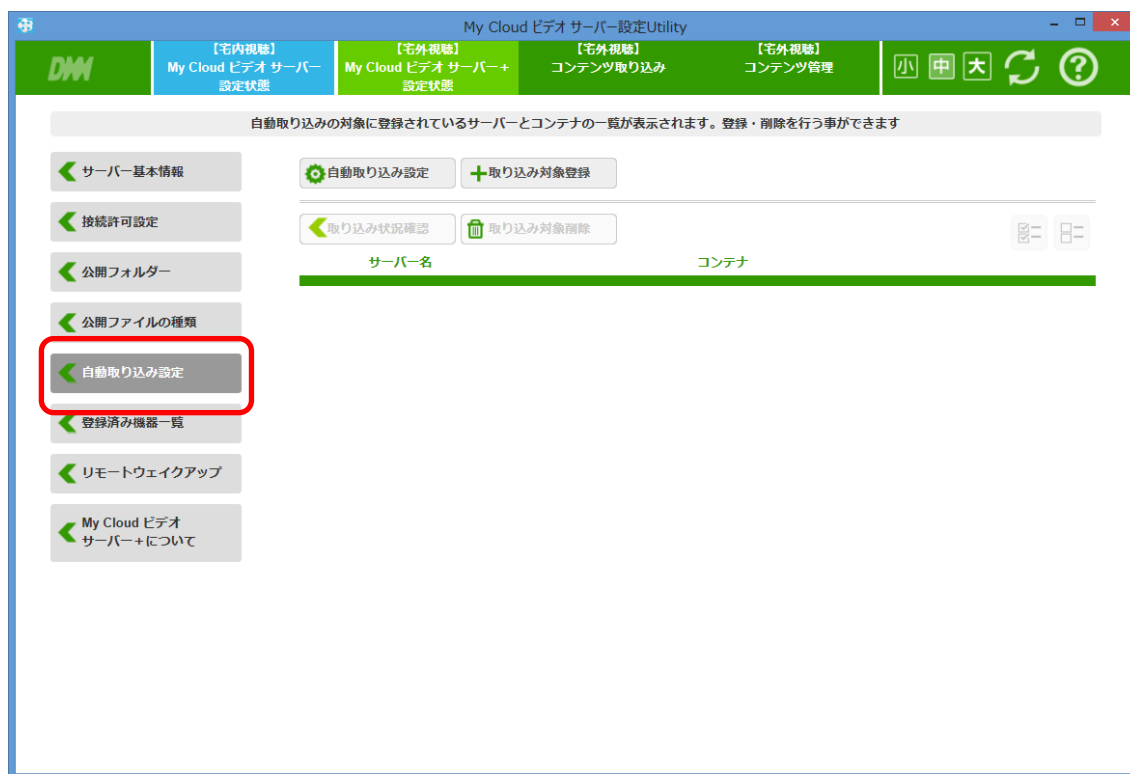
My Cloud ビデオサーバー+に接続を許可する端末を制限できます。
以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅外視聴】My Cloud ビデオサーバー+ 設定状態」をクリックします。
2. 画面左の「接続許可設定」をクリックします。
3. 画面中央に、「接続を許可する」「接続を拒否する」として端末が表示されます。
4. 端末の接続許可または拒否を変更する場合は、対象の端末に表示されたチェックボックスにチェックを付け、「許可する」または「拒否する」ボタンをクリックしてください。端末の許可または拒否設定が変更されます。
5. 新しく接続要求があった場合に、自動的に接続の許可または拒否を設定したい場合は、画面下部の「許可する」または「拒否する」を選択します。

4.4 自動取り込み設定

My Cloud ビデオサーバー+にホームネットワーク内の録画番組を自動的に取り込む設定を行います。以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅外視聴】My Cloud ビデオサーバー+ 設定状態」をクリックします。
2. 画面左の「自動取り込み設定」をクリックします。



3. 自動取り込み機能の設定を行うには、画面上部の「自動取り込み設定」をクリックしてください。自動取り込み設定のためのダイアログボックスが表示されます。

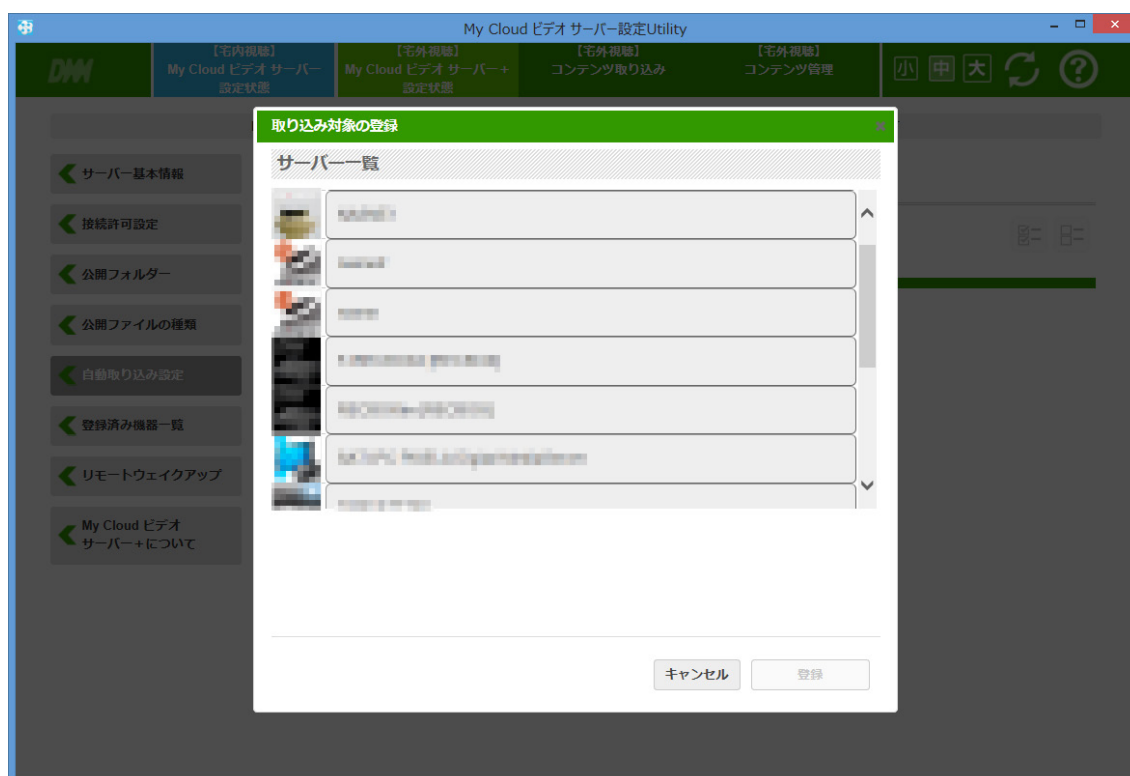


自動取り込みを中断する空き容量を設定するには、「自動中断容量」にギガバイト単位で値を入力します。初期設定は 30GB です。

コピーカウントが1のコンテンツを自動取り込みの対象とするかどうかを設定するには、「自動取り込み対象の設定」で「する」または「しない」を選択します。初期設定では、コピーカウントが1のコンテンツをダウンロードしない設定になっています。

自動復帰時間を設定するには、「自動復帰時間の設定」のリストボックスから時間を選択します。指定すると、パソコンがスリープ状態や休止状態に移行した場合に、指定時間経過後に自動で復帰し、自動取り込み処理を再開します。「指定しない」に設定した場合は、パソコンがスリープ状態や休止状態に移行したあと、自動取り込みのために復帰することはありません。初期設定では、「指定しない」設定になっています。変更した内容を設定する場合は、「設定して閉じる」ボタンをクリックします。変更しない場合は、「キャンセル」ボタンをクリックします。

4. 取り込み対象を追加するには、画面上部の「取り込み対象登録」ボタンをクリックします。取り込み候補のサーバーの一覧が表示されます。



取り込み対象に登録したいサーバーをクリックすると、選択したサーバーが公開する階層とコンテンツが表示されます。コンテナ(フォルダーのようなもの)のみを表示したい場合は、「コンテナのみ表示する」のチェックボックスをチェックします。

階層をクリックで移動し、取り込み対象に登録したいコンテナにチェックを入れます。

※ 取り込み対象となるのは登録したコンテナの階層にある録画番組だけです。そのコンテナの

※録画機器が複数の解像度を用意している場合に低解像度のコンテンツを優先して取り込みたい場合は、「低解像度優先でダウンロードする」にチェックを入れます。低解像度で取り込むと画質が低くなりますが、取り込みに必要なハードディスクの容量を減らすことができます。

チェックを入れたコンテナを取り込み対象に登録する場合は、「登録」ボタンをクリックします。登録しない場合は、「キャンセル」ボタンをクリックします。

5. 登録済みの取り込み対象を削除するには、画面中央の取り込み対象の一覧から削除したい取り込み対象を選択し、画面上部の[取り込み対象解除]ボタンをクリックします。一覧から削除するか確認するダイアログボックスが表示されますので、削除する場合は、「OK」ボタンをクリックします。削除しない場合は、「キャンセル」ボタンをクリックします。

6. 取り込み状況を確認するには、画面中央の取り込み対象の一覧から、取り込み状況を確認したい取り込み対象を選択し、画面上部の「取り込み状況確認」ボタンをクリックします。選択した取り込み対象の取り込み状況の一覧が表示されます。

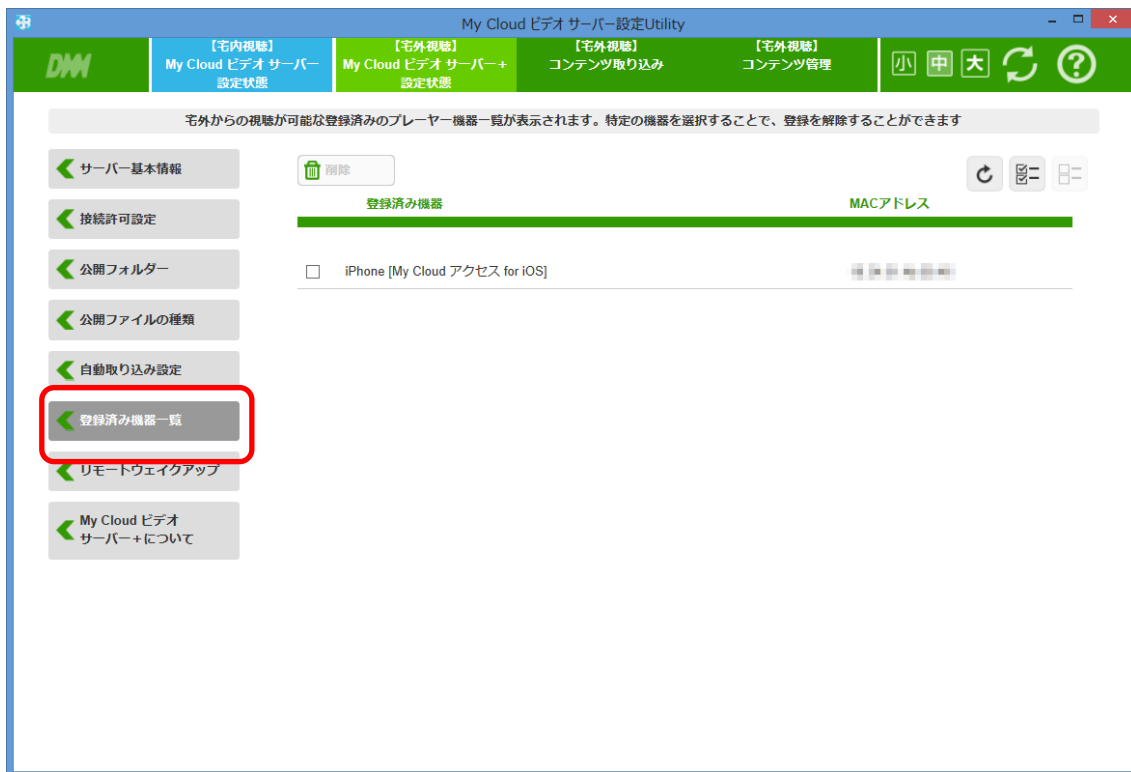


- ※ ダウンロードが完了していないコンテンツの状況を確認したい場合は、「表示に未完了の情報も含める」のチェックボックスにチェックを入れます。
- ※ 「更新」をクリックすると、最新の情報に更新されます。

4.5 登録済みの機器を確認する

My Cloud ビデオサーバー+に登録された機器を確認したり、登録を解除するには、以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅外視聴】My Cloud ビデオサーバー+ 設定状態」をクリックします。
2. 画面左の「登録済み機器一覧」をクリックします。

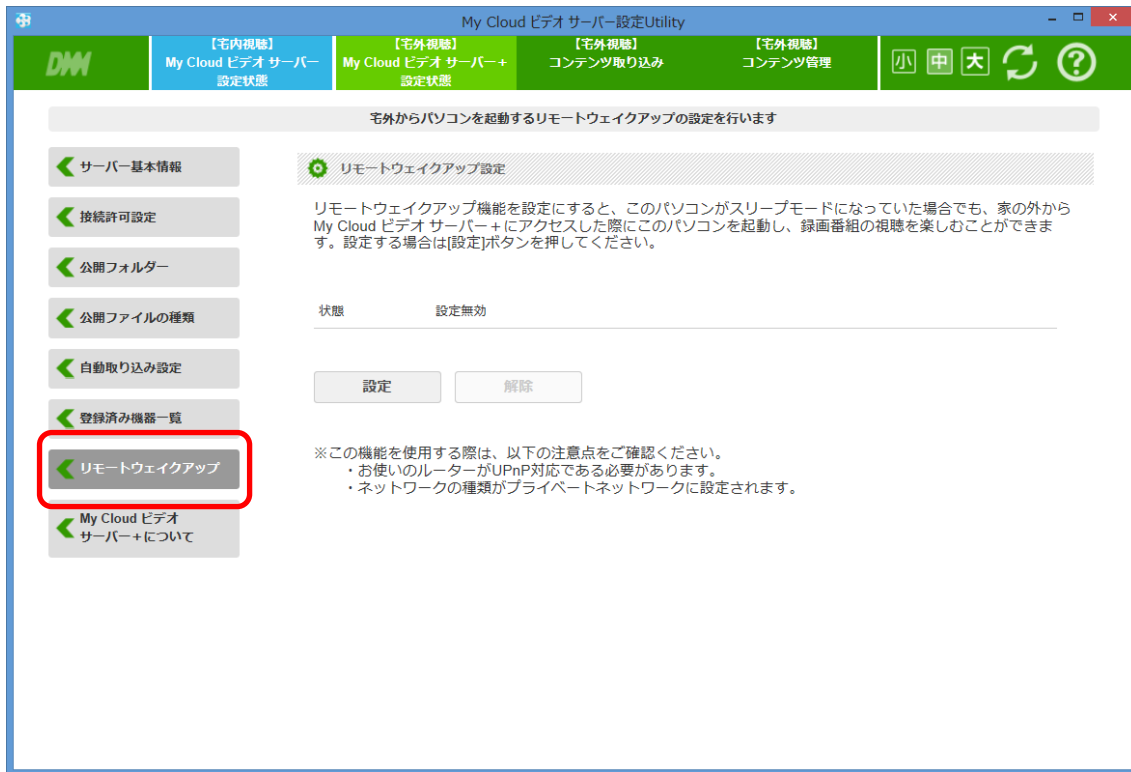


3. 登録済み機器の登録を解除するには、解除したい機器のチェックボックスにチェックを入れ、画面上部の「削除」ボタンをクリックします。登録の解除を確認するダイアログが表示されますので、削除する場合は「OK」ボタンをクリックします。削除しない場合は「キャンセル」をクリックします。

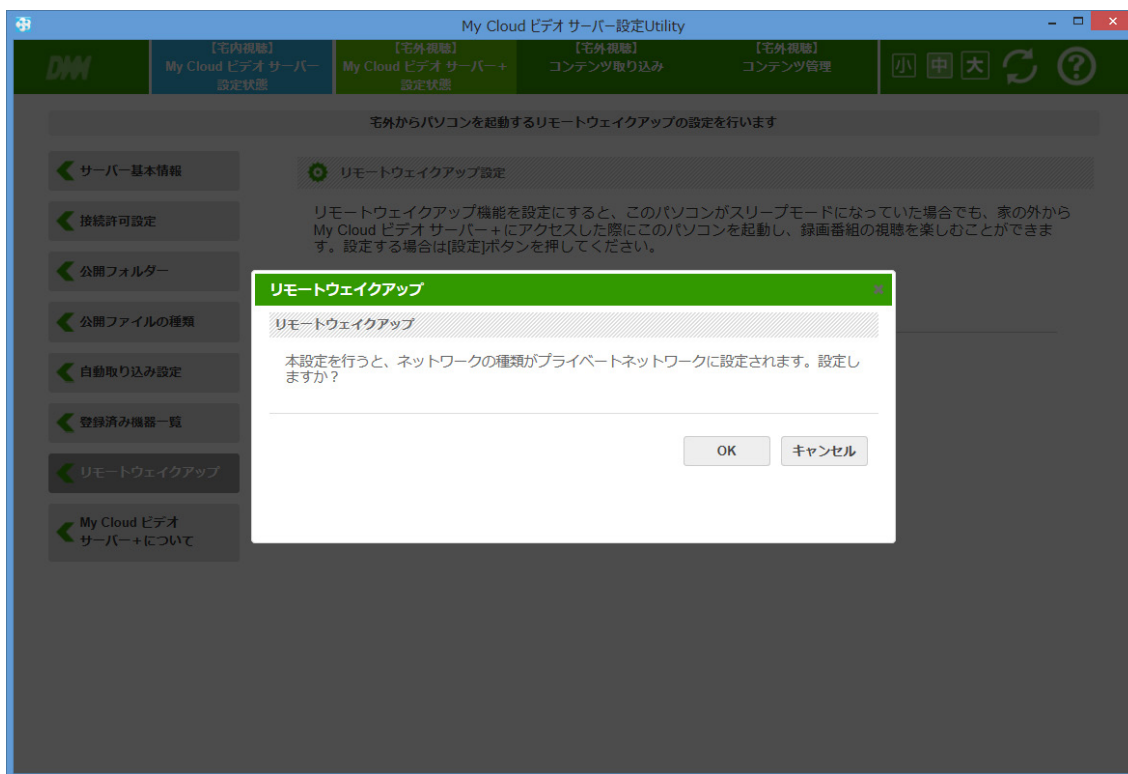
4.6 リモートウェイクアップを設定する

リモートウェイクアップを設定すると、スタンバイ状態の自宅のパソコンを外出先から起動して、録画番組の視聴が行えるようになります。リモートウェイクアップを設定するには、以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅外視聴】My Cloud ビデオサーバー+ 設定状態」をクリックします。
2. 画面左の「リモートウェイクアップ」をクリックします。

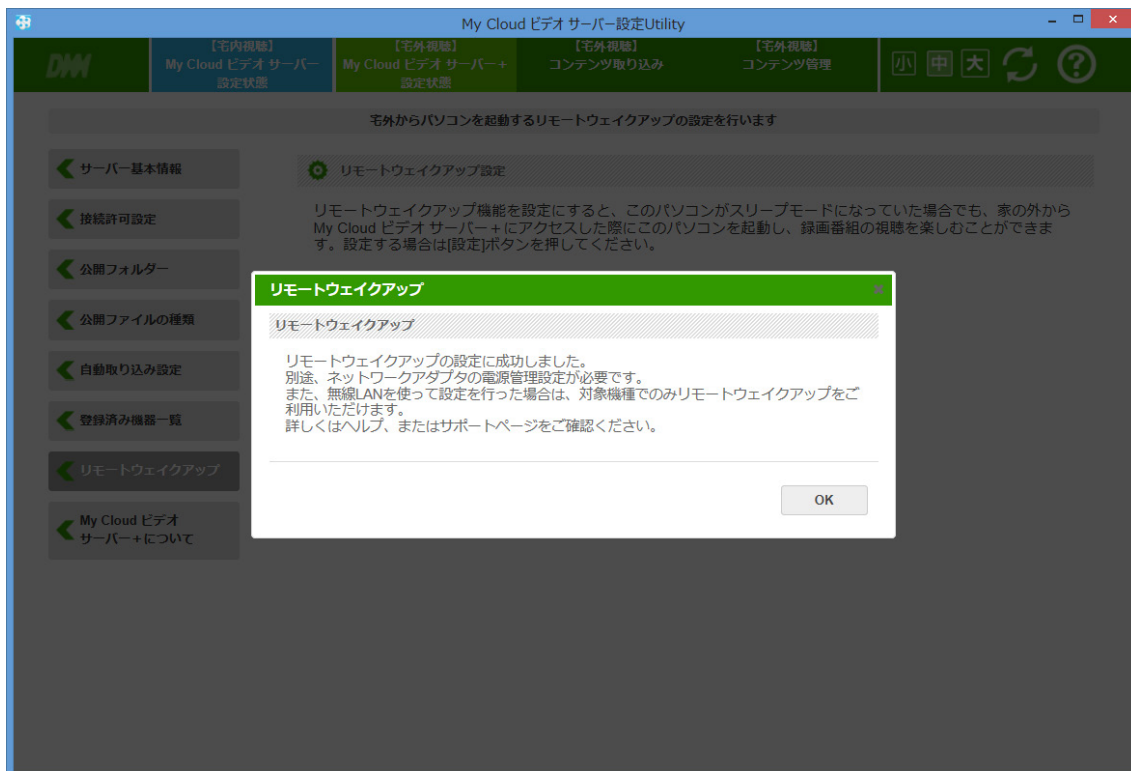


3. 登録済み機器の登録を解除するには、解除したい機器のチェックボックスにチェックを入れ、画面上部の「削除」ボタンをクリックします。登録の解除を確認するダイアログが表示されますので、削除する場合は「OK」ボタンをクリックします。削除しない場合は「キャンセル」をクリックします。



- ※ リモートウェイクアップの設定を行う際は一つのネットワークアダプタだけで接続している状態にしてください。有線 LAN と無線 LAN の両方で同時に接続しているなど、複数のネットワークアダプタを使用している場合は設定できません。
- ※ ルーターが UPnP に対応している必要があります。
- ※ リモートウェイクアップの設定を行うと、ネットワークがプライベートネットワークに設定されます。

4. 設定が成功すると、「リモートウェイクアップの設定に成功しました。」と表示されます。失敗した場合は、手順 3.を再度実行してください。



設定が有効になると、設定内容が画面中央に表示されます。

5. リモートウェイクアップ設定を解除するには、画面中央の「解除」ボタンをクリックします。確認ダイアログが表示されますので、解除する場合は「OK」ボタンをクリックします。解除しない場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

5. 録画番組を取り込む

ここでは、My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility を使って録画番組をパソコンのハードディスクに取り込むことについて説明します。

5.1 録画番組の取り込み

My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility を使い、録画番組を取り込む方法は、手動取り込みと自動取り込みがあります。手動取り込みは録画機器内の録画番組を手動で指定し、パソコンのハードディスク内に取り込みます。自動取り込みは録画機器内の階層を指定し、その階層に新しく録画番組が記録されると、それを検出して自動的にパソコンに取り込みます。

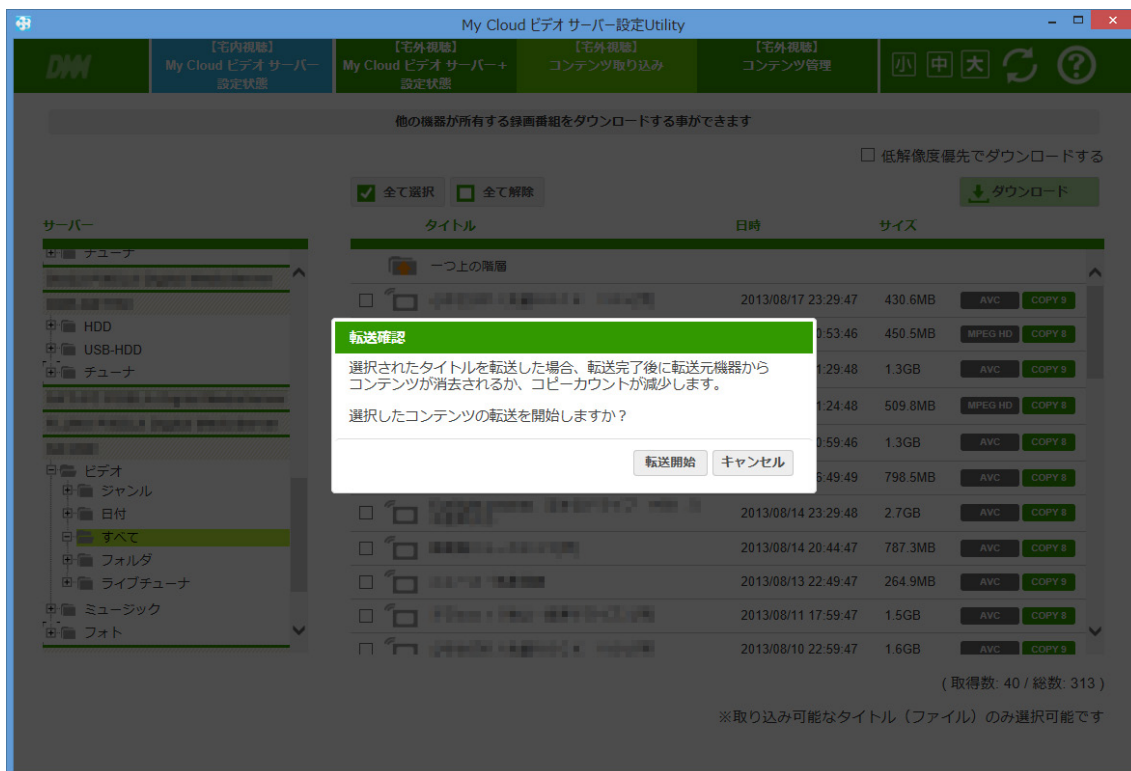
□手動取り込み

手動で録画番組を取り込むには、以下のように操作してください。

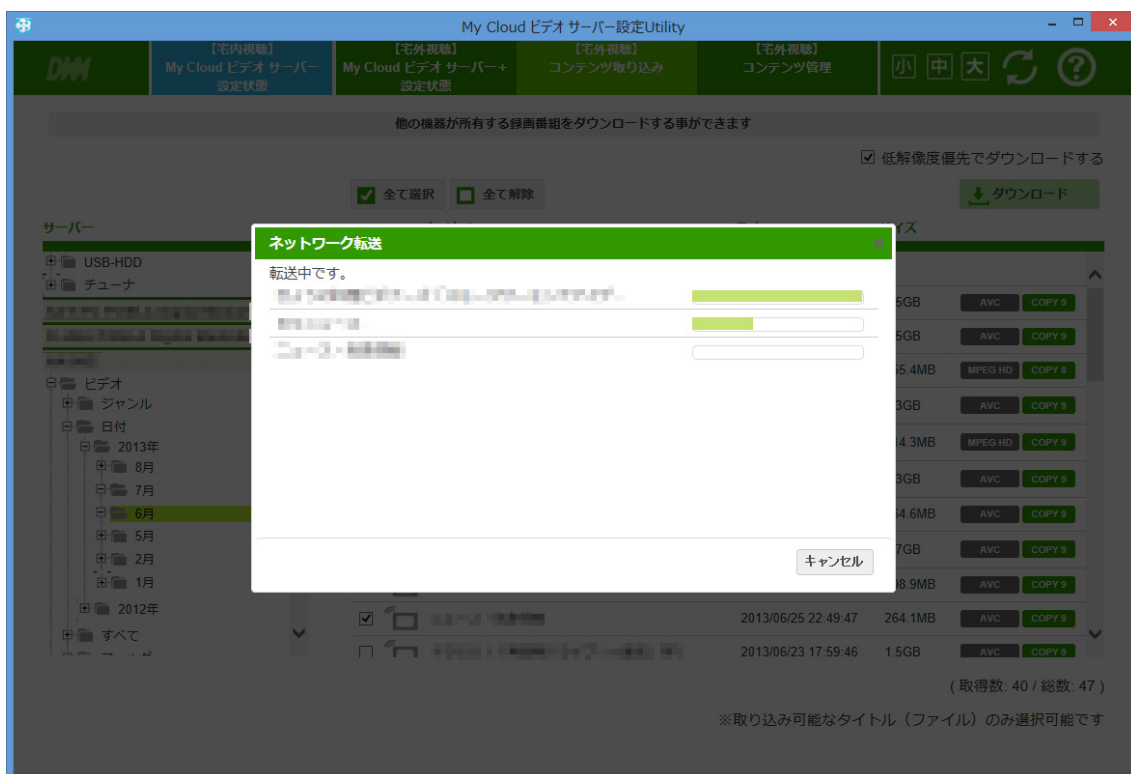
1. 画面上部の「【宅外視聴】コンテンツ取り込み」をクリックします。



2. 画面左の録画機器の一覧から、取り込み元の機器を選択します。
3. 画面中央の録画番組の一覧から、取り込みたい録画番組のチェックボックスをクリックします。
4. 画面右上の「ダウンロード」ボタンをクリックします。
※ このとき、画面右上の「低解像度優先でダウンロードする」のチェックボックスをチェックしておくと、録画機器が複数の解像度で録画番組を公開している場合に、より小さな解像度のものを選択して取り込みます。
5. 取り込みを開始するかどうか確認するダイアログが表示されますので、取り込みを開始する場合は「転送開始」ボタンをクリックします。取り込みをやめる場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。



6. 取り込みが始まると、取り込みの進捗を確認するダイアログが表示されます。





- 録画機器から録画番組を取り込むと、録画機器にてその録画番組のダビング 10 カウントが 1 減ります。

□自動取り込み

録画機器の状態を定期的にチェックし、新たに録画された番組を検出すると自動的に録画番組を取り込むようにするには、「4.4 自動取り込み設定」をご覧ください。

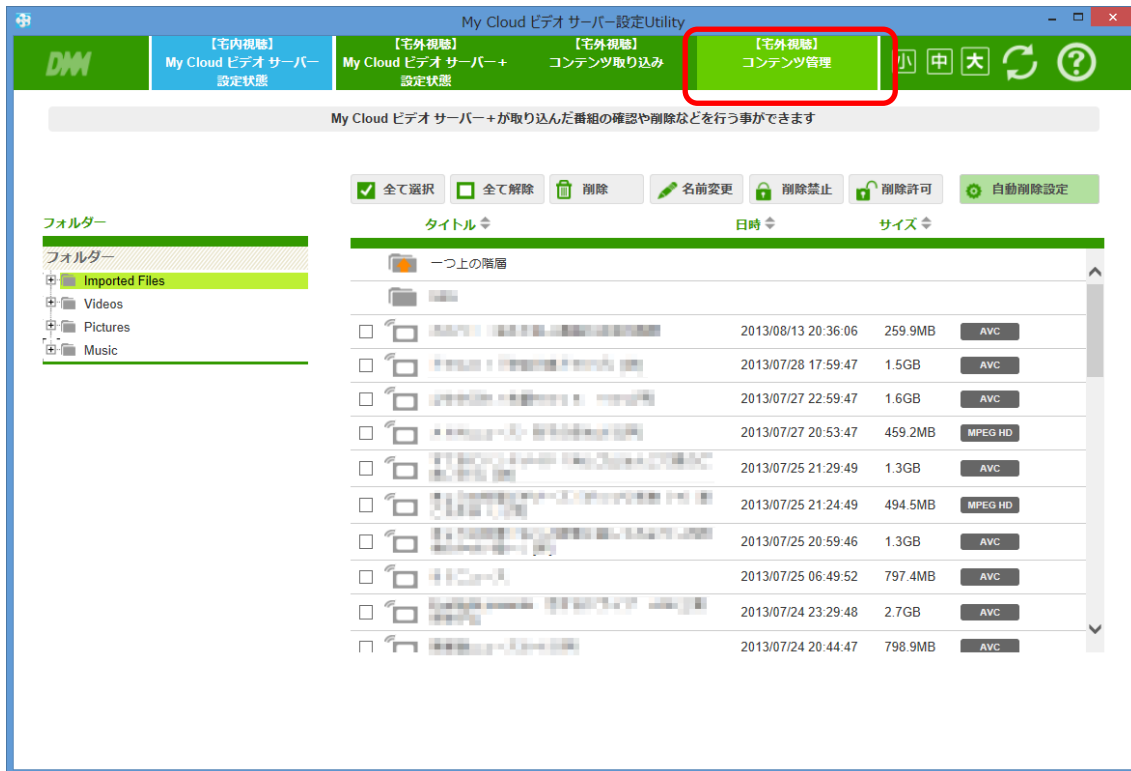
6. 取り込んだ録画番組を管理する

ここでは、My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility で取り込んだ録画番組を管理する方法について説明します。

6.1 取り込んだ録画番組の一覧を表示する

取り込んだ録画番組を表示するには、以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅外視聴】My Cloud ビデオサーバー+ 設定状態」をクリックします。



画面の左部には、保存先フォルダーの一覧が表示されます。画面の中央には、選択したフォルダー内のコンテンツの一覧が表示されます。

6.2 取り込んだ録画番組を削除する

取り込んだ録画番組を削除するには、以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅外視聴】コンテンツ管理」をクリックします。
2. 画面左部のフォルダー一覧から、フォルダーを選択します。
3. 画面中央のコンテンツの一覧から、削除したいコンテンツのチェックボックスをクリックします。
4. 画面上部の「削除」ボタンをクリックします。
5. 削除を確認するダイアログが表示されますので、削除する場合には「削除」ボタンをクリックします。削除を取りやめる際には「キャンセル」ボタンをクリックします。

6.3 取り込んだ録画番組の名前を変更する

取り込んだ録画番組の名前を変更するには、以下のように操作してください。

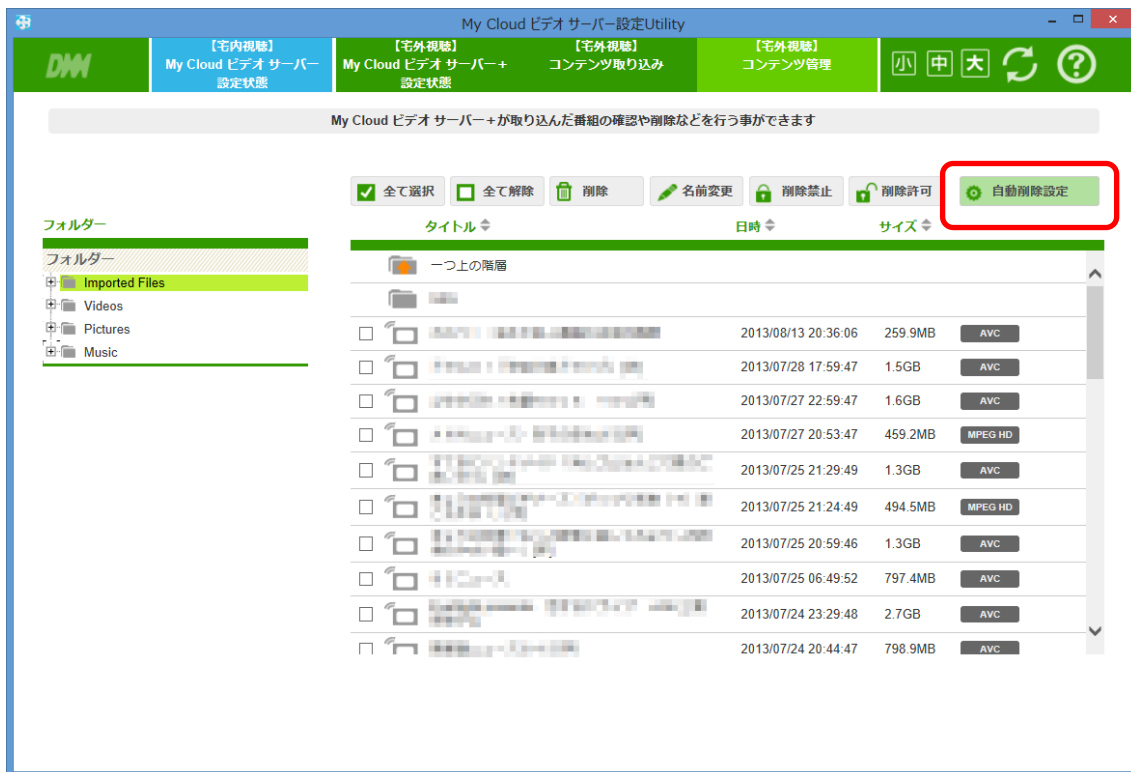
1. 画面上部の「【宅外視聴】コンテンツ管理」をクリックします。
2. 画面左部のフォルダー一覧から、フォルダーを選択します。
3. 画面中央のコンテンツの一覧から、名前を変更したいコンテンツのチェックボックスをクリックします。
4. 画面上部の「名前変更」ボタンをクリックします。
5. 名前の変更を行うダイアログが表示されますので、新しい名前を入力します。変更を反映する場合には「変更する」ボタンをクリックします。変更を取りやめる際には「キャンセル」ボタンをクリックします。



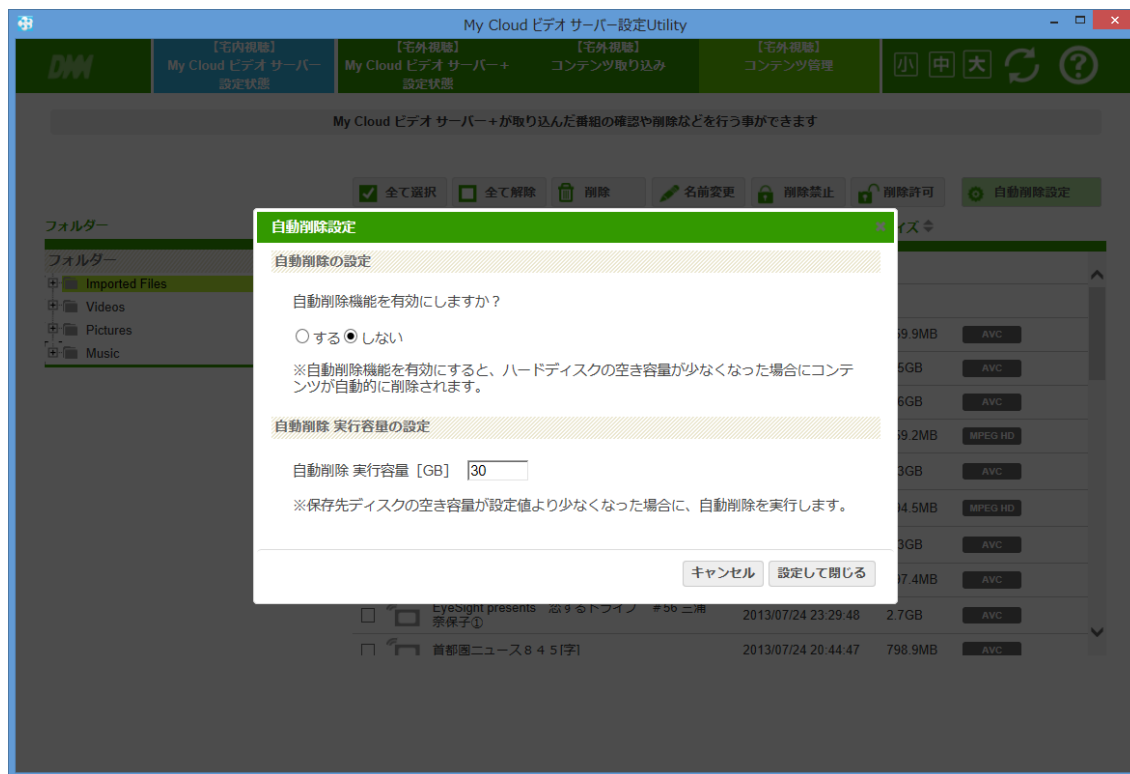
6.4 自動削除を設定する

ハードディスクの空き容量が指定した値以下になると自動的に取り込んだ番組を削除することができます。この機能を設定するには、以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅外視聴】コンテンツ管理」をクリックします。
2. 画面右上の「自動削除設定」をクリックします。



3. 自動削除設定の画面が表示されます。



自動削除を有効にするには、「する」を選択してください。自動削除を有効にすると、録画番組の取り込みの際にハードディスクの空き容量が不足したタイミングで自動的に取り込み済み番組の削除を行います。削除される対象は録画番組だけで、音楽、写真、ホームビデオは対象になりません。

初期設定では、「しない」に設定されています。

自動削除される取り込み済み番組は、次の優先順位に従って決定されます。

1. 視聴が完了している(終端まで配信を行った)番組
2. 日時が古い番組

※上記に該当する番組でも、次のものは除外されます。

- ・配信中の番組
- ・削除禁止に設定されている番組

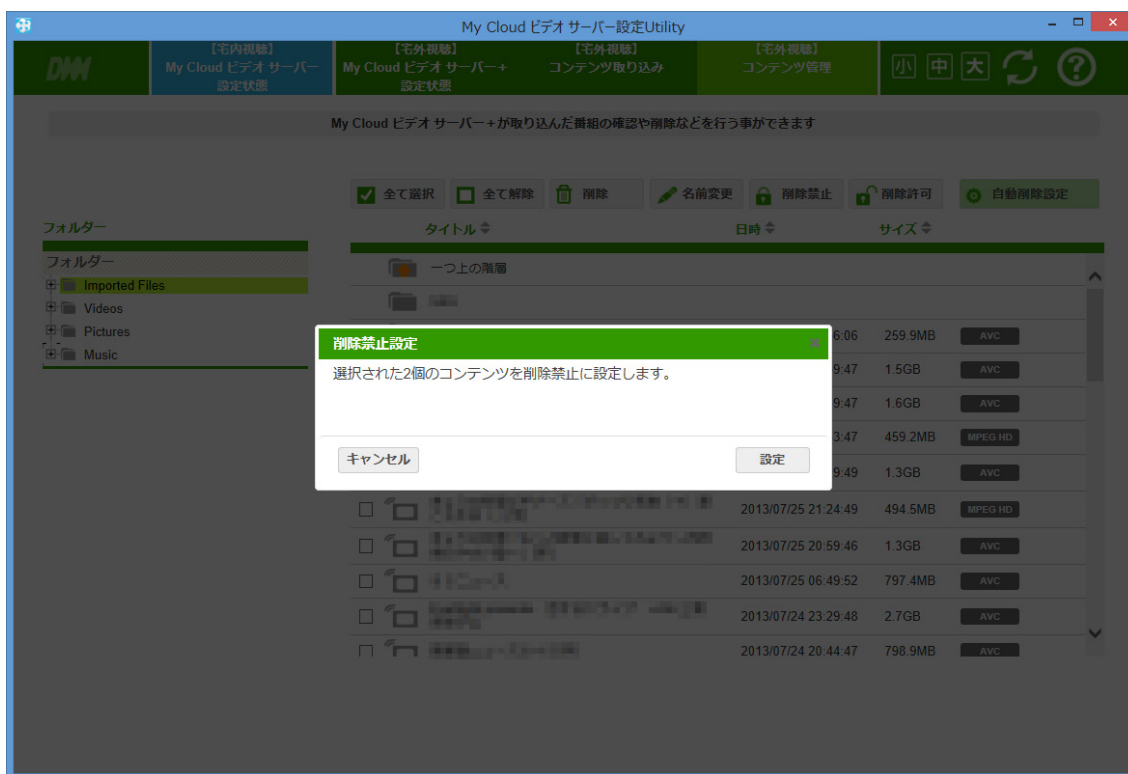
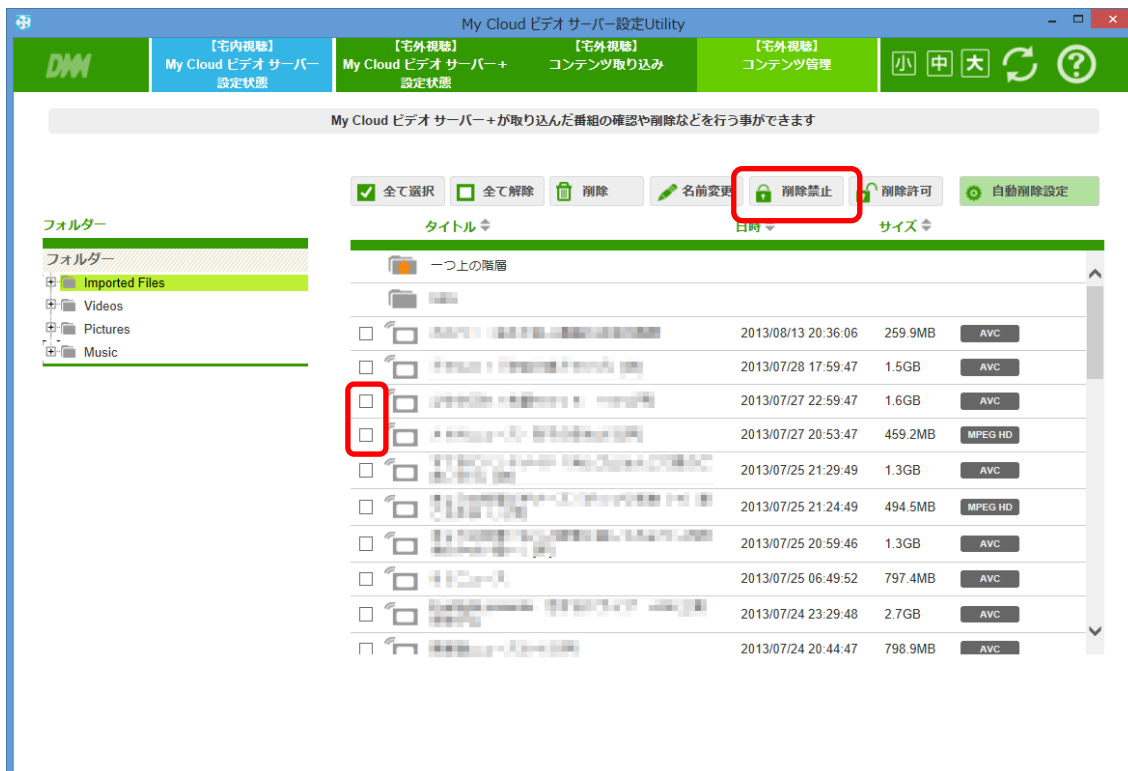
自動削除を行うハードディスクの空き容量を指定するには、「自動削除 実行容量」にギガバイト単位で値を入力してください。初期設定では、30 ギガバイトに設定されています。

設定を反映するには、「設定して閉じる」をクリックしてください。反映せずに戻るには、「キャンセル」をクリックしてください。

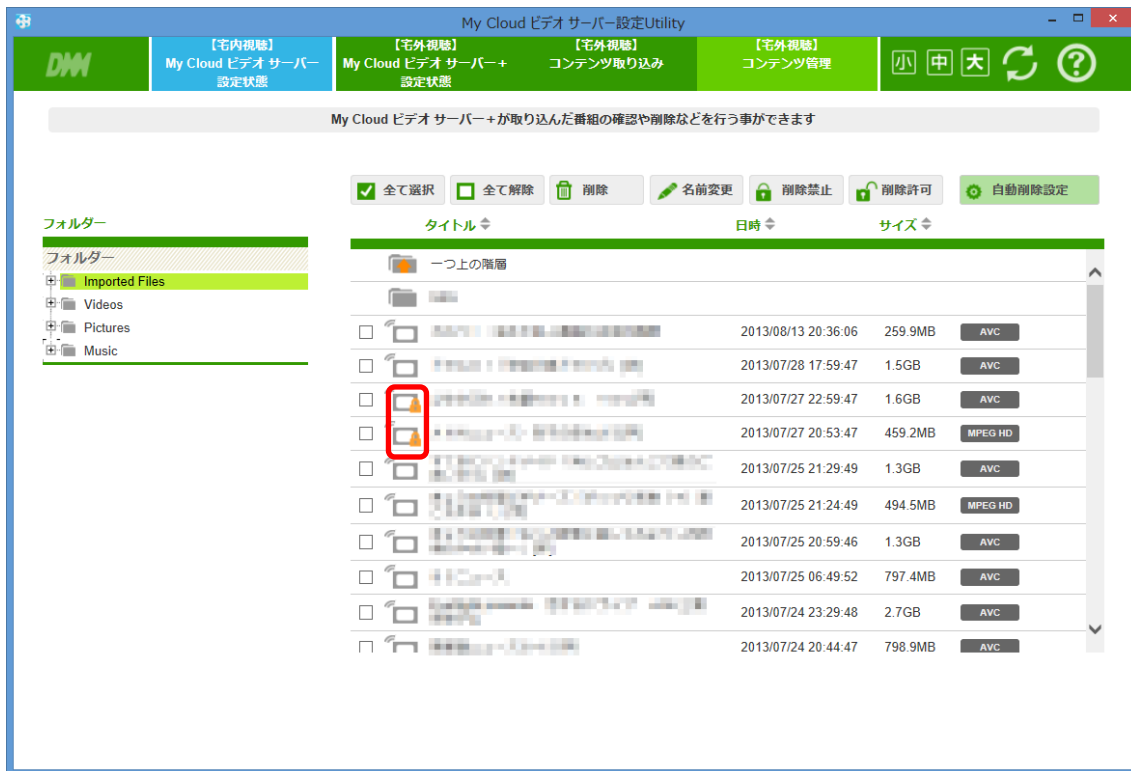
6.5 録画番組の自動削除禁止を設定する

自動削除機能によって取り込み済み番組が削除されてしまうのを防ぐには、以下のように操作してください。

1. 画面上部の「【宅外視聴】コンテンツ管理」をクリックします。
2. 自動削除の対象としない番組にチェックを付け、「削除禁止」をクリックします。

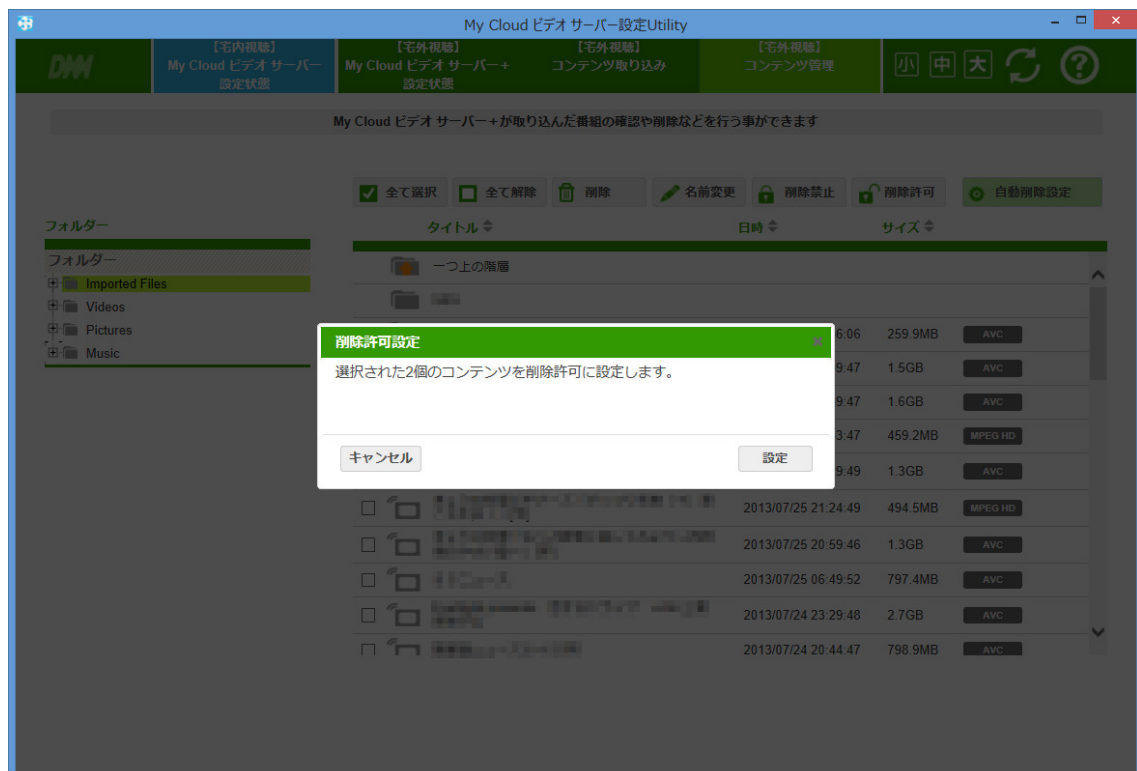
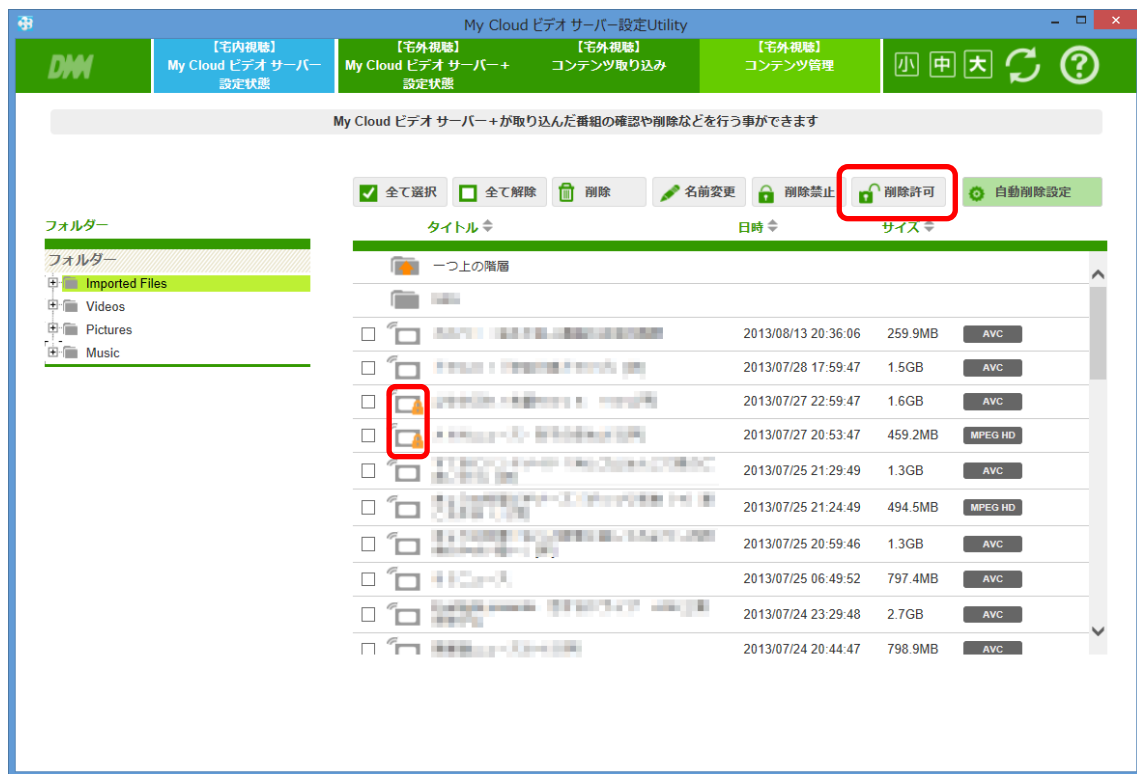


削除禁止に設定した番組には、削除禁止マークが付きます。



取り込み済み番組の削除禁止設定を解除するには、以下のように操作してください。

- ① 画面上部の「【宅外視聴】コンテンツ管理」をクリックします。
- ② 自動削除の対象としたい番組にチェックを付け、「削除許可」をクリックします。



7. その他のコンテンツを公開する

ここでは、My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility で録画番組以外のコンテンツを公開する方法について説明します。

公開可能なコンテンツは、ハードディスクに格納されている下記の形式のコンテンツです(括弧内は拡張子)。

動画: MPEG-1(mpe, mpeg, mpg)

MPEG-2(m2p, mpe, mpeg, mpg, tts, m2ts, mts)

MPEG-4(mpe, mpeg, mpg, tts, m2ts, mts, m4v, mp4, mov)

WMV9(wmv)

AVI(avi)

DivX(divx)

ASF(asf)

DVR-MS(dvr-ms)

VOB(vob)

3GPP(3gp)

音楽: MP3(mp3)

WMA9(wma)

WAV(wav)

LPCM(lpcm, pcm)※常に 44.1kHz/16bit stereo として公開

Ogg Vorbis(ogg)

MPEG-4(m4a, m4b)

3GPP(3gp)

FLAC(flac)

画像: JPEG(jpg, jpeg, mpo, jps)

PNG(png)

BMP(bmp)

GIF(gif)

TIFF(tif, tiff)

メディアコレクション: M3U(m3u)

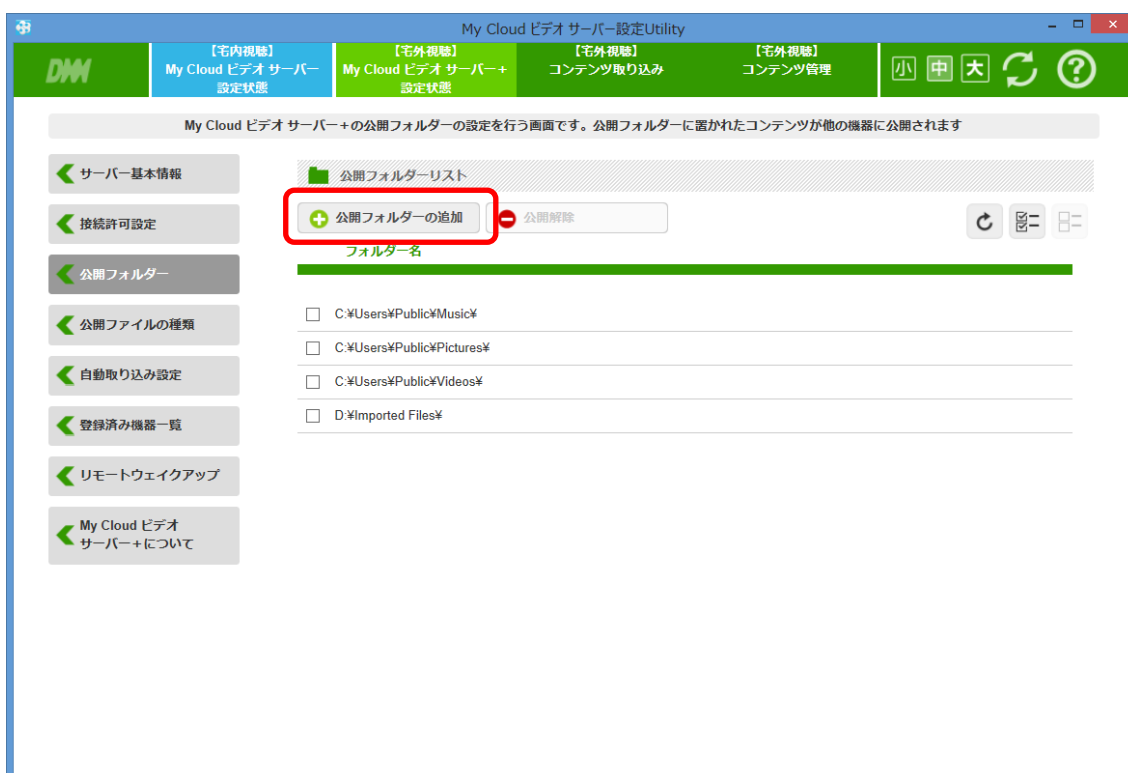
7.1 公開するフォルダーを指定する

公開するコンテンツを格納しているフォルダーを指定するには、以下のように操作してください。

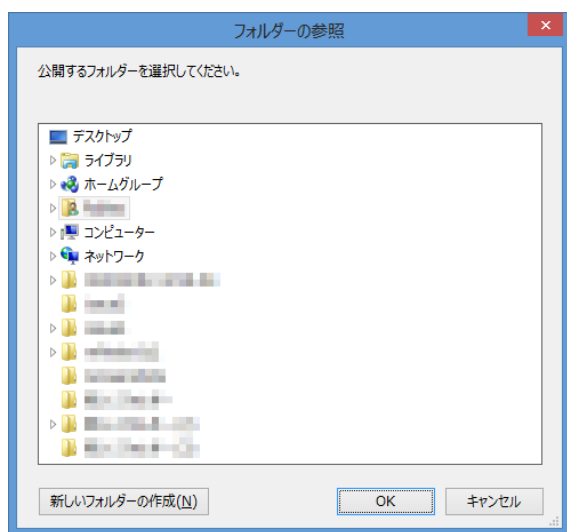
1. 画面上部の「【宅外視聴】My Cloud ビデオサーバー+ 設定状態」をクリックします。
2. 画面左の「公開フォルダー」をクリックします。



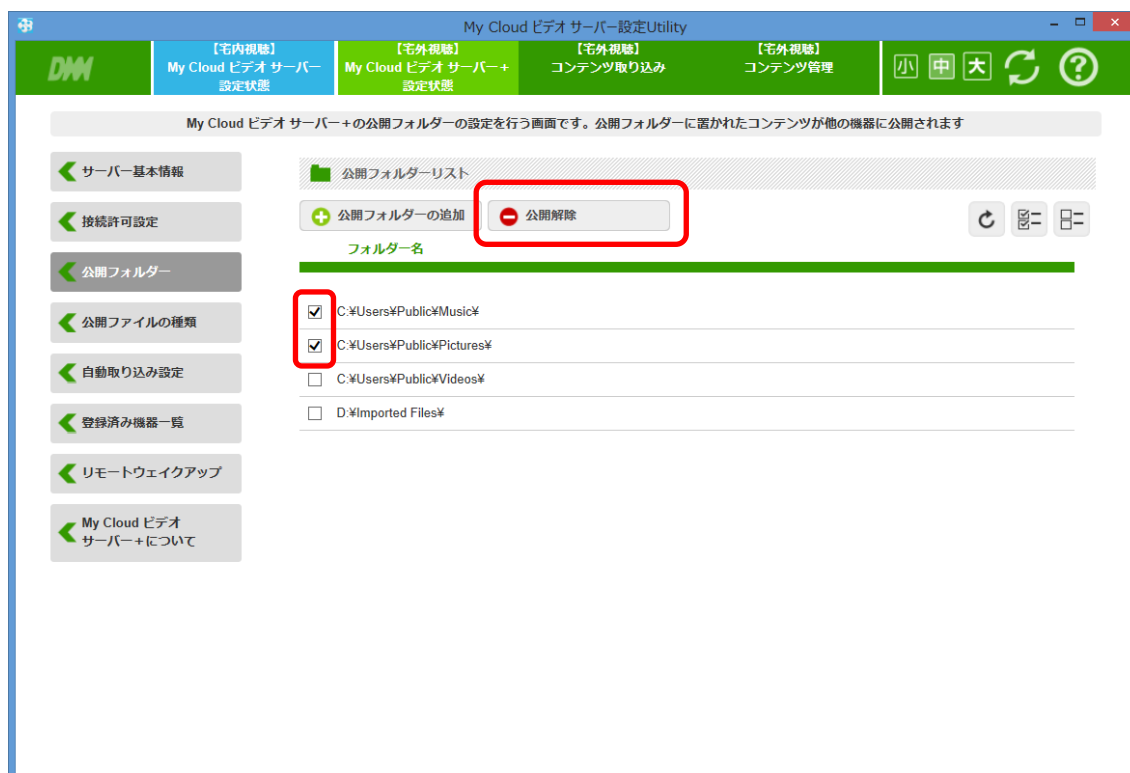
3. 公開フォルダーを追加するには、「公開フォルダーの追加」をクリックします。



フォルダーを選択するダイアログが表示されますので、公開したいフォルダーを選択し、「OK」をクリックします。



4. 公開フォルダーを削除するには、削除したいフォルダーにチェックを付けて「公開削除」をクリックします。



8. Q&A 集

質問	回答
機器登録が正常に完了しません。	機器登録の際は、「My Cloud ビデオ 2」が動作しているパソコンと、「My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility」が動作しているパソコンが同じネットワーク内に接続されている環境が必要です。二台のパソコンが同じルーターに接続されているかどうかをご確認ください。 ※ ルーターの設定方法や接続方法は、お使いの機器のマニュアル等をご参照ください。
外出先から、リモートサーバーへの接続ができません。	リモートサーバーに接続するには、自宅のネットワーク環境が外からテレビを楽しめるサービスをご利用になれる環境で、かつ「My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility」が正しくセットアップされている必要があります。 当社では、お客様のネットワーク環境が外からテレビを楽しめるサービスをご利用になれるかどうかチェックできるツールを Web サイトで公開しております。詳しくは外からテレビを楽しめるサービス サポート情報ページ (http://azby.fmworld.net/support/soft/mycloudapps/access/) をご覧ください。
録画番組をレコーダーから取り込むことができません。	録画番組を取り込むには、レコーダーが DTCP-IP ムーブのダウンロードに対応している必要があります。お使いのレコーダーが対応しているかどうかお確かめください。また、レコーダーの機種によっては、DTCP-IP ムーブのダウンロードに対応していても、特定のクライアント、端末への転送にしか対応していないものもあります。そのようなレコーダーの場合も、録画番組の取り込みができない可能性があります。外からテレビを楽しめるサービス サポート情報ページ (http://azby.fmworld.net/support/soft/mycloudapps/access/) に、本アプリが対応しているレコーダーの一覧を掲載していますので、ご参照ください。
パソコンの修理後やリカバリーを行った後、外出先からの視聴が行えません。	パソコンの修理やリカバリーを行うと、機器登録の情報が失われます。再度機器登録の操作を行ってください。
パソコンの修理後やリカバリーを行った後、取り込んだ録画番組が見当たりません。	保存先フォルダーを初期値 (D:\Imported Files) から変更していた場合、パソコンの修理やリカバリーを行うと、取り込み済み番組の保存先情報が初期状態に戻るために一時的に取り込み済み番組が表示されなくなります。保存先フォルダーが残っていれば、その中の取り込み済み番組は引き続き使用可能です。保存先フォルダー設定をそのフォルダーにしてください。再び取り込んだ録画番組を使用することができるようになります。

質問	回答
外出先の複数のモバイル機器から、同時に視聴はできないのですか。	同時に視聴できるモバイル機器は一台だけです。
機器登録は何台まで行えますか。	20 台まで行えます。
「認証に失敗しました。ライセンスの限度数を超過しています。」というエラーメッセージが表示されます。	本アプリのインストールとアンインストールを繰り返すと、このようなエラーメッセージが表示されます。エラー画面に表示されている「エラーコード」「発生日時」「製品名」をメモしていただき、サポートセンターまで連絡してください。

9. 付録

9.1 ソフトウェアの使用許諾について

富士通株式会社(以下「弊社」といいます)は、別途定めるお客様のパソコン(以下「お客様パソコン」といいます)にて、弊社が提供する外からテレビを楽しめるサービス(以下「本サービス」といいます)を提供するための「My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility」(以下「本アプリケーション」といいます)をご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「アプリケーションの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。

必ず下記「アプリケーションの使用条件」をお読みいただき、以下にて同意いただけた場合のみ、本アプリケーションをご使用いただくことができますのでお願い申し上げます。

なお、同意いただいた後に使用許諾契約書(以下「本契約」といいます)の内容を確認する場合には、本アプリケーションの[ヘルプ]をご覧ください。

アプリケーションの追加使用条件

注意事項

お客様がお客様パソコンと My Cloud アクセス(以下「プレイヤーアプリ」といいます)を組み込んだ機器にて本サービスを利用するにあたって、株式会社デジオンの DiXiM リモートアクセスサービス利用規約にご同意いただく必要がありますが、当該利用規約にご同意頂いた場合であっても、当該利用規約は適用されず、弊社所定の本サービスのための利用規約がお客様に適用されます。

1. 本アプリケーションの使用および著作権

- ・お客様は、本アプリケーションを、日本国内においてお客様パソコンで、以下に定める本サービスの用途に使用するためにのみ使用できます。なお、お客様は本アプリケーションの使用権のみを得るものであり、本アプリケーションの著作権は引き続き弊社または第三者に帰属するものとします。
- ・お客様パソコンと同一ネットワーク内の写真、音楽、動画のコンテンツリストを自動収集し、プレイヤーアプリを搭載した機器から利用するため
- ・お客様パソコンと同一ネットワーク内のデジタルテレビ放送録画機器に録画されたテレビ録画データをお客様パソコンにコピーし、本アプリケーションを使用して登録を行った機器に対して配信するため
- ・本アプリケーションを使用してお客様パソコンにコピーしたテレビ録画データの削除や番組タイトルの編集をするため

2. 制限行為

- ・お客様は、本アプリケーションが特許法、著作権法、その他知的財産権に関する法律に基づき保護される著作物であるため、その権利を侵害する一切の行為を行うことはできません。
- ・お客様は、本アプリケーションを修正、変更、複製、改造したり、または逆コンパイル・逆アセンブル等をともなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。
- ・お客様は、本アプリケーションおよびその複製物の全部または一部を、有償、無償を問わず第三者に販売、頒布、貸与、譲渡等、あるいは再使用許諾することはできません。

3. 免責事項

- ・弊社は、本アプリケーションの不稼働、稼働不良を含む法律上の瑕疵担保責任、その他の保証責任を一切負わないものとします。また、弊社は、本アプリケーションの商品性、またはお客様の特定の目的に対する適合性について、いかなる保証も行わないこととします。
- ・弊社は、本アプリケーションが第三者の著作権その他の権利を侵害していないことを保証するものではありません。

4.責任の制限

・弊社は、いかなる場合であっても、本アプリケーションの使用または使用不能から生じるいかなる損害(直接的損害、間接的損害、特別な事情から生じた損害、逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします)に関して、一切責任を負いません。ただし、当該損害が弊社の故意または重過失によって生じた場合を除きます。

5.ハイセイフティ

・本アプリケーションは、パーソナル用、家庭用等の一般用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」といいます)に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、本アプリケーションをハイセイフティ用途に使用しないものとします。また、お客様がハイセイフティ用途に本アプリケーションを使用したことにより発生する、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても弊社は責任を負いません。

6.その他

・お客様は、日本国政府および関連する外国政府の必要な許可を得ることなく、本アプリケーションを日本国から輸出することができません。なお、本アプリケーションは、日本国内向け仕様であり、日本国外の規格等には準拠しておりません。

・弊社は、本アプリケーションの仕様を必要に応じ、お客様への予告なく変更する場合があります。

・本契約は、日本国法に準拠するものとします。また本契約に関連する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

富士通株式会社

My Cloud ビデオ サーバー設定 Utility V3.3 ユーザーズマニュアル
B5FW-0061-01 Z0-00
発行日 2013 年 10 月
発行責任 富士通株式会社
〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。

Copyright FUJITSU LIMITED 2013